



▲家具類補修ボランティアが奮闘

6月11日～14日、リサイクルプラザで家具類補修ボランティア養成講座が開催されました。市シルバー人材センターから派遣された講師の下、参加者はテーブルやたんす、ベッドなどをきれいに補修しました。

【長谷川 智恵】



▲トウモロコシ料理を試食しました

6月25日、保健医療センターでトウモロコシ料理の試食会を開催しました。食生活改善推進員が調理したトウモロコシご飯、蒸しケーキなどがビュッフェスタイルで用意され、参加者は1品ずつ取って席に戻ると、料理のコツなどを聞きながら綾瀬産トウモロコシを堪能しました。



▲宝カルタに込められた綾瀬の自慢

6月19日、綾瀬中学校の1年生154人の総合学習は「ふるさと宝カルタ博士」の高橋元さん(小園南在住)による「綾瀬の魅力と自慢を見つけよう」がテーマでした。自分たちが暮らす郷土の歴史と現状への理解を深める学習へつなげるものということです。

【河野 実】



▲地域の人々を結ぶ憩いの家

7月1日から、「小園憩の家」では毎月第1・3火曜日を「映画の日」と設定しました。初日には大きなスクリーンで30人ほどの地域の人々が映画を見ていました。上映中は、映画のシーンごとに笑いの渦が起こるなど、ほほ笑ましいひとときとなりました。

【高橋 元】



▲キャンドルナイトに2500人来場

6月21日の夏至の夜、城山公園で「80000人のキャンドルナイト」を開催しました。約2000本のキャンドルのほか、絵手紙作家の橘川芳恵さん(寺尾中在住)が作製した絵灯籠などの光に包まれた会場では、約2500人の来場者が静かな夜を過ごしました。



▲蟹ヶ谷公園のハス

梅雨も真ただ中の7月6日、蟹ヶ谷公園ではハスがちょうど見頃になっていました。花は午後にはしぼむようです。見頃は早朝～午前中の時間帯で、多くの来園者の目を楽しませたことでしょう。

【段木 武】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲切り絵のひととき

十二支を切り絵にしている松浦美代子さん(深谷南在住)。作品は、色合いの良さもさることながら、細かい部分まで丁寧に作られています。40年ほど前に切り絵を始めたそうで「友達や親戚、孫にあげたときに喜ばれるのがうれしくて続けています」と話しました。

【馬場 正勝】



▲七夕まつり

6月26日、早園地区センターで「ひよこサロン」が開催され、30人の親子が参加しました。子どもたちは、お遊びや6月生まれのお友達を祝う「おたんじょう会」などの後、お母さんと一緒にきれいな七夕の笹飾りを作りました。最後に七夕の歌を歌って、「七夕まつり」を楽しみました。

【福島 順一】

市のホームページが充実

■フェイスブックでニュース発信

市ホームページに掲載している「あやせネットニュース」の内容を、フェイスブックでも発信しています。同ニュースは、広報まちかど特派員や市民からの情報などを平日に発信しているものです。綾瀬の旬なニュースをぜひ見てください。

☎秘書広報課 ☎70・5606。



■「よくある質問」を一新

市ホームページの「よくある質問」の内容を充実させました。質問事項を大幅に増やし、各種届け出の方法をはじめ、ごみの出し方や国民健康保険、子育て、消防に関することなど、市役所に多く寄せられる問い合わせに幅広く答えます。ホームページの上段右側にあるボタンから見る事ができます。

☎政策経営課 ☎70・5657。

市ホームページ



「よくある質問」ボタン 「フェイスブック」ボタン